

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

# 備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第51号  
平成20年11月30日

発行元  
岡山県立  
高松農業高校  
tel 086-287-3711  
fax 086-287-3713



「おどりの葉ボタン」に付挑方仕  
「朝夕の冷え込みに色初りく  
「よき戦ったし。しいうま  
「手前でもした。した。

## 朝礼台

子供は「未来からの留学生」

渡邊 領治

先日、ベネッセコーポレーション会長の福武總一郎氏の講演を聞く機会がありました。福武氏は、「子供は『未来からの留学生』だ。『現在』とは違う『未来』を生きているのだから、教育は『現在』ではなく、『未来』で役に立つものでなければ意味がない。教育の使命は、子どもたちに未来を生き抜いていく力を与えることにはずだ。」と話されました。今の生徒たちが社会に出て活躍する十年後、二十年後は、もっとグローバル化や価値観の多様化が進んだ時代になっていくでしょう。そのような中で、自分で道を切り開いていくためには、知識や技能はもちろのことですが、これに加えて、チャレンジ精神をもって、自分で課題を見付け、主体的に行動できるバイタリティが必要です。高松農業高校には、農業実験・実習、プロジェクト学習、資格取得、部活動等々、未来を生き抜くための力を付ける場がいろいろありますので、未来をたくましく生き抜く力を育てたいと思います。

## 県下初!! 高校生の特許取得

これは、食品科学科3年生の清廣まりなさんと平成19年度生物工学科卒業中田拓也君(現・岡山理科大)が課題研究で取り組んだ研究で、昨年、パテントコンテストに入賞した発明を特許出願し、10月31日に認定されたものです。

パテントコンテストは、文部科学省、特許庁、日本弁理士会、などが主催し、高校や大学などの学生の知的財産マインドを育て、知的財産権制度の理解を促進することを目的に開催されているコンテストで、入賞者は特許出願から取得までの経費と特許料)1

## 全国産業教育フェア

専門高校生の学習成果を発表する全国産業教育フェアが11月2、3日、大阪府で開催され、ガйдニングコンテストで見事第3位に輝きました。入賞作品・テーマ「冬来」  
と喜びの二人 川上頌・渡辺健史君(ともに3日)



## 途上国に学校をプレゼントしよう

## メッセジャー高農ニュース

創立百周年記念の高農祭は、メッセジャー「高農」へ学校を挙げた取り組みになりました。各料の模擬店・保健委員会の不用品交換バザー、PTAの方々にいたる餅つき販売の収益も募金に加えていただき、今年はクラスで手作りした梅干しや育ててきたサツマイモを調理販売するメッセジャーイベントも登場しました。また、この日のために収録したメッセジャー応援ソングCDも販売され、用意した240枚を完売しました。体育館では、卒業生・有志のレスラーが各地から駆けつけてチャリティプロレスを開催され、大興奮のリングを展開しました。会場に設置した募金箱にもたくさんのおかげの善意が寄せられました。おかげさまで募金総額も一気が増えました。目標に向けて全力で頑張ります。

## 11月までの募金等総額

・・・700,358円・・・



特許取得の清廣さんと廣田教諭

3年分の支援を受けることができます。発明の内容は、大豆発酵食品のテンペをペースト化して無発酵のチーズに混ぜてプロセスチーズを作る技術で、廣田教諭の指導の下、先輩から引き継いで研究した成果で、高校生の特許取得は非常に少なく、本県初の快挙です。  
・発明の名称「テンペ入りチーズの製造」  
・特許第4209927号  
・平成20年10月31日登録



高農祭 11.15.16  
メッセジャー高農